



湾岸・アラビア半島地域ニュース

イラク：地方議会選挙・投票率と中間結果の予想 (2月2日付サウト・アル・イラク・インターネット版)

1. ハイダリー独立高等選挙委員会委員長記者会見

- (1) 有権者総数 1490 万人のうち地方議会選挙で投票したのは 750 万人で、投票率は 51% であった。各県の投票率は、バスラで 48%、ミーサーンで 46%、ジーカールで 50%、ムサンナで 61%、カーディシーヤで 58%、ナジャフで 55%、アンバールで 40%、サラハッディーンで 65%、ワーシトで 60%、バービルで 56%、ディヤラで 57%、ニナワで 60%、バグダッドで 40% であった。
- (2) 独立高等選挙委員会ではこれまでのところ投票結果に影響を与えるような選挙違反事例は報告されていない。最終的な選挙結果は 3 週間後に公表される予定である。
- (3) 今回の選挙には多くの選挙監視団が参加した。選挙監視団には、25 カ国及び国際機関からの選挙監視団が派遣され、総数は 50 万人になった。

2. 「ザマーン」紙は、信頼できる筋からの情報として、非公式な中間発表として次の通り報道。

- (1) 「法治国家連合」(マーリキー首相が主宰)がバグダッド、バスラ、ミーサーン、ナジャフ及びバービルの各県で第一位の支持。
- (2) バグダッドでは、第1位の「法治国家連合」に続き、「イラク国民リスト」(アッラーウィー元首相が主宰)が第二位、「タワーフク」(ハーシミー副大統領が主催)が第三位。
- (3) バスラ県では、第一位の「法治国家連合」に続き、「独立解放ブロック」(サドル・ブロックが支持)と「イラク国民リスト」が第二位を巡って接戦、「ファディーラ党」と「戦闘殉教者のリスト」(アブドゥルアジーズ・ハキーム ISCI 議長が主宰)が第4位を巡って接戦。
- (4) ナジャフ県では、「法治国家連合」、「独立解放ブロック」、「戦闘殉教者のリスト」の順。

- (5) バービル県では、「法治国家連合」、「独立解放ブロック」、「イラク国民リスト」、「戦闘殉教者のリスト」の順。
- (6) カルバラ県では、独立系候補のユーセフ・アル・ハブービーが第一位、「法治国家連合」、「独立解放ブロック」、「イラク国民リスト」、「戦闘殉教者のリスト」の順に続いている。
- (7) ニナワ県では、「ハドバ」、「ニナワ友愛リスト」(クルド系)、「イスラム党」の順。
- (8) アンバール県では、「サフワ・独立系連合」が第一位、「イラク国民計画リスト」(サーレハ・ムトラク国民対話イラク戦線代表が主宰)、「イラク国民リスト」の順。
- (9) サラーハッディーン県では、「イラク国民計画リスト」、「イラク国民リスト」、「タワーフク」の順。
- (10) ディヤラ県では、「イラク国民計画リスト」、「タワーフク」、「イラク国民リスト」、「法治国家連合」の順。
- (11) ムサンナ県では、「戦闘殉教者のリスト」が第一位、「法治国家連合」が第二位。
- (12) カルバラ県で総投票数の10%を獲得して第一位となった独立系候補のユーセフ・アル・ハブービー氏は、カルバラ県議会で行政及び法律の専門家としての勤務も含め、長年公務員として勤務している人物。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799